

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホームぽかぽか(ふたみ)

作成日: 平成 24 年 5 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	26	チームで介護計画・モニタリング概ね3ヶ月毎である。目標が複数ある為、実施記録が書きにくいのではないかと。毎月、目標の達成状況を把握してみる事が必要である。	適正なモニタリングができる。	1 目標を今、必要なものだけに絞る。 2 評価しやすい目標を立案する。 3 毎月チームで、評価を行う。	3 か月	毎月、各ユニットに別れ、モニタリングを実施しています。
2	33	看取り介護 取組みは、看護師が1回研修に参加しているのみであり、継続した研修を行う必要がある。	職員が、看取り介護の具体的なイメージをもてる。	1 研修計画を立案する。 2 計画に添い、毎月内部研修を行う。 3 研修後、レポート提出をし振り返りを行う。	6 か月	看護師による研修計画に添って、毎月、職員全体で内部研修を実施しています。
3	35	災害対策 災害時に、自分がどの様な対応をしたら良いのか 分からない職員が多いのではないかと。それぞれの、役割を決めて 訓練を継続していく必要がある。	利用者を、安全・スムーズに避難誘導ができる。	1 マニュアルを見直し、役割を決める。 2 地域消防団・協力者との、関係を密にする。 3 避難時に必要な物をそろえる。	6 か月	避難時用の長靴・懐中電気や備蓄食品などを徐々に揃えています。 6月26日には、消防署による、避難訓練を予定しています。
4	6	身体拘束 マニュアルがあっても職員間での統一が取れていない。研修への参加も必要である。	職員全員の意識統一を図る。 抑制感のない自由な暮らしを支援する。	1 再度、マニュアルを職員に閲覧させる。 2 カンファレンス細目を実施する。 3 家族との連絡を欠かさず行う。 4 外部研修に参加する。	6 か月	毎月、カンファレンスを実施しております。
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()